

4/19年3月

経済安全保障法案が一日、衆院を通過しました。経済や科学技術を軍事に組み込む危険な中身が審議を通過して明らかになりました。「経済安全保障」と銘打ったものの、何が何を守るのかという肝心がほとんどで、此田文雄政権は具体的に説明しませんでした。ほとんどが政府の一存で決められ、実際の運用は政府に任されたといふ。

#### 軍民両用技術の開発推進

「特定重要物資」の安定供給を図ることですが、何が特定重要な物資かは示されていません。国民の生存に欠かせない食料、エネルギーの自給について法案は触れていません。「外部から行われる國家・国民の安全を害する行為」を

## 主張

### 経済安保法案

防ぐとしていますが、何がそれにあたるかも明示されません。施行後、政省令で定められる事項は一

38カ所になります。

さつきました。今は科学技術の軍事研究推進です。政府が

「特定重要技術」を指定し、「指定基金」から資金を提供して軍事転

許制度を大いに活用し、戦前の秘密特許制度を復活させることになります。

機密情報や秘密情報を扱う人の

「適性」を評価する制度の導入を

今後検討する。林業の経営

安保担当相が明言しました。対象

者は家族、交友関係、生徒関係

を中心とした上級経済界からも懸念が出ています。

## 軍事と一体化する危険明らか

「安定供給の確保支援」の名目で大企業

用可能な技術を開発します。開発にかかわって機密な情報を扱う人には罰則付きでし秘密業務を課します。

特許出願の非公開制度も導入されます。政府が軍事技術を非公開の秘密特許に指定する事が可能

です。公開を原則とする現行の特

なうの際、納品業者、製造業者な

ども専門知識を持たせねえます。政

府はそれを審査し、範囲、命令も

やむに止じがであります。これまで

詳細な報告を求めるかは政局の裁

断です。企業秘密であるサプライ

ーチーン（供給網）を政府に報告

（経済版24/4/26）の立ち上げ

に合意しました。小林担当相はこの合意と法案との直接の関係はない

としつつも、経済安保に関する日

米国と中国の競争を受けて

日本の経済政策を日本安保体制に

合わせてござります。これまで

いた深い組み込む狙いも浮き彫

りになつた。

が上がりました。

政府が企業への介入を強化する

が横行し新たな政治・官僚・業界

の連携を受け入れたりしてしま

す。特定企業への巨額の公費投入

が実行されました。この結果、

参院で法案の問題点を指摘した

ことも大きな問題です。「基幹イ

ンフラ」を担う企業は、設備導入

参院で徹底審議し廃案に

なるの際、納品業者、製造業者な

ども専門知識を持たせねえます。政

府はそれを審査し、範囲、命令も

やむに止じがであります。これまで

詳細な報告を求めるかは政局の裁

断です。企業秘密であるサプライ

ーチーン（供給網）を政府に報告

（経済版24/4/26）の立ち上げ

に合意しました。小林担当相はこの合意と法案との直接の関係はない

としつつも、経済安保に関する日

米国と中国の競争を受けて

日本の経済政策を日本安保体制に

合わせてござります。これまで

いた深い組み込む狙いも浮き彫

りになつた。

政府が企業への介入を強化する

が横行し新たな政治・官僚・業界

の連携を受け入れたりしてしま

す。特定企業への巨額の公費投入

が実行されました。この結果、

参院で法案の問題点を指摘した

ことも大きな問題です。「基幹イ

ンフラ」を担う企業は、設備導入